

Since
2015

愛媛県
松山市

医療法人ヒューマンリプロダクション

つばきウイメンズクリニック

“女性らしく、健やかに。咲き誇る幸せを未来へ”との抱負を掲げて、地域に愛されるかかりつけの産婦人科をめざして誕生したクリニックです。そのためには生殖補助医療も大切と、診療しています。

診察は、一般産婦人科診療、ARTを含む不妊治療、無痛分娩での出産、ウイメンズヘルスケアなど広く行っています。「高い専門性を有する、かかりつけ産婦人科」として気軽に通院、来院してもらえるクリニックづくりを目指していることもあり、その的確な医療の提供をベースに、患者さんとの信頼関係を大切に、心地よい診療を届けたいと、スタッフ、関係者一同努めています。



院長 鍋田 基生 先生

久留米大学医学部卒業。愛媛大学医学部附属病院講師、外来医長を経て現職。大学病院での診療、研究により生殖医療の発展、向上に寄与する。理論的かつ迅速、適切な治療により速やかな妊娠を目指す。
平成 22 年度日本生殖医学会学術奨励賞受賞、平成 24 年度中四国産科婦人科学会学術奨励賞受賞、第 19 回愛媛医学会賞受賞

[所属学会
及び専門医]

- 医学博士 ● 愛媛大学医学部非常勤講師
- 日本産科婦人学会認定産婦人科専門医・指導医
- 日本生殖医学会認定生殖医療専門医
- 日本卵子学会認定管理胚培養士、代議員
- 日本女性医学会認定女性ヘルスケア専門医・指導医
- 日本東洋医学会認定漢方専門医
- 日本抗加齢医学会認定専門医

診療日 時間：午前 9:00～12:00, 午後 15:00～18:00

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 祝祭 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ※ | × |
| 午後 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | △ | ※ | × |

△土曜午後は 15:00～17:00

※日曜日：9:00～17:00 男性不妊外来(月 1 回不定期・完全予約制)

電話

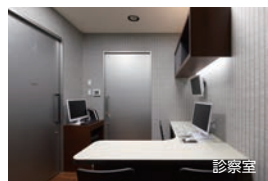
089-905-1122

受付時間：9:00～12:00, 15:00～18:00



〒791-1104 愛媛県松山市北土居 5-11-7

交通：松山インター出口より車で約 3 分、伊予鉄道バス「榑前」バス停より徒歩約 4 分／「榑神社前」バス停より徒歩約 9 分



主な連携・紹介施設など

健診・分娩施設／自院にて可

婦人科検査・外科／婦人科検査は自院にて可。

外科は愛媛大学医学部附属病院、愛媛県立中央病院、松山赤十字病院、四国がんセンター など

内科系疾患／愛媛大学医学部附属病院、愛媛県立中央病院、松山赤十字病院 など

助成金行政窓口／お住まいの地域の役所・保健所

データからわかること

医療法人ヒューマンリプロダクションとして、四国愛媛県で ART 診療を行うのがつばきウイメンズクリニックです。昨年より看護師と医療事務スタッフを増員して診療を行っています。

一般不妊治療が全体の 6 割で、体外受精が 4 割。ART の診療では年間に約 500 件の採卵から、約 600 件の移植を行い、170 の妊娠がありました。患者さんの平均年齢が約 40 歳と高く、35 歳以上 40 代

での妊娠が 55% ありますから、年齢を考える人にも希望が感じられるようです。

ART の方が妊娠率が高く、不妊治療で占める割合も 6 割で、一般不妊治療が 4 割となっています。

基本的には、誘発はアンタゴニスト法と低刺激周期法が多く、全胚凍結ですが、全ての胚を胚盤胞にするのではなく、分割初期胚が 47% で胚盤胞と半々です。

Features

治療の特徴

診療のようす

前年比率で、ART が若干増えました。それにともない ART による妊娠比率も増えています。医師による通院患者への説明会があり、治療前には必要事項をしっかりと確認し、検査を済ませ、治療周期では、アンタゴニスト法と低刺激をメインに自然周期を 1~2% の比率で行っています。

自己注射は 99% の患者さんが行っています。患者さんの平均年齢は 0.5 歳上がって 38 歳となりました。

採卵、採精のようす

採卵までには 3~4 回のエコー検査とホルモン検査を行い、手術は麻酔をして痛みなく行います。この時、医師と看護師の他、メディカルアシスタントがつかいます。卵胞液ごと卵子を吸い取り、培養室で検卵します。採卵後、安静時間は 1~2 時間。

精子を準備するのは、自宅が 99% とほぼ自宅採精ですから、ご主人も普段通りに仕事ができます。

ただ、採卵時でも 5% のご主人は手術に同行されています。

培養室のようす

培養士は 6 名。もっともキャリア年数の長いスタッフは 17 年で、一連の培養室作業ができるスタッフが半数を占めます。インキュベーターは個別タイプと共同タイプ、そしてタイムラプス型があります。

培養室の管理状況は毎日記録され、人為的なミスがないよう、ダブルチェック等、細心の注意を払い、胚へのダメージも最小限に留めるよう、作業は丁寧な素早く、正確に行われています。

胚の評価は既存のグレード法を用いています。

胚移植から妊娠判定

移植胚はグレードのよいものから行い、分割初期胚でも胚盤胞でも 1 個胚移植を行い、多胎を予防しています。

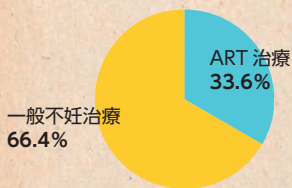
妊娠判定は移植後 2 週間ほどで行い、妊娠時は妊娠 7 週までを診て、7 割が併設する産科で出産を迎えます。自然妊娠同様、流産もあり高齢化とともに増える傾向もありますので、妊娠判定後はしっかりと妊婦健診を受けましょう。また、希望があればいつでもカウンセリングを受けることができます。

Staff 医師 7人 看護師 31人 培養士 6人 検査技師 7人 相談スタッフ 1人 事務 14人

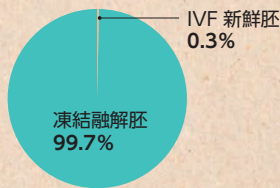
年間治療実施数について

統計期間：2017年1月～2017年12月（12ヵ月で計算）

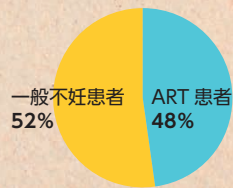
ART患者の割合



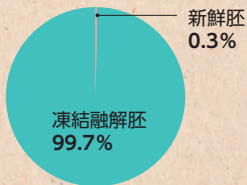
治療周期の割合



治療による妊娠の割合



新鮮胚移植と凍結融解胚移植の妊娠の割合



体外受精の原因で多いもの

- 男性因子
- 原因不明
- 年齢因子
- 卵管因子
- 子宮内膜症

得意とする対応

- 男性不妊
- 顕微授精
- 凍結融解胚移植
- 卵管鏡手術
- 子宮内膜症
- 無痛分娩

ARTでの今までの実績

患者平均年齢 …………… 37.5 歳
 出産の最高年齢者 …………… 44 歳
 最高齢患者 …………… 49 歳
 多胎発生率 …………… 0.3 %

受精方法

- 通常の採精
- レスキュー ICSI
- 顕微授精
- IMSI
- スプリット ICSI
- 未成熟卵培養

体外受精の費用(参考)

体外受精 35万円～
 顕微授精 40万円～
 使用薬剤は別途 約10万円
 その他項目

01 治療をはじめるとあたって

ARTの説明会

有 **無** [形式]

[説明するスタッフ]

[説明会の様子と日程]

これから体外受精を受けようと考えている方のために、毎月1回、日曜または祝日に説明会を開催しております。不妊治療全般について説明した後、ご質問にもお答えします。

相談窓口

要予約

[説明するスタッフ]

治療前に確認すること

- 治療歴 ● 治療にむけての夫婦生活 ● 妊娠歴 ● 出産歴
- 夫婦の入籍状況 ● 夫婦の卵子と精子での治療であること
- 保険証

治療周期前に行う検査

- 月経の様子 ● 基礎体温 ● ホルモン値 ● 子宮検査
- 卵管検査 ● 卵巣検査 ● AMH 値
- 酸化ストレス検査

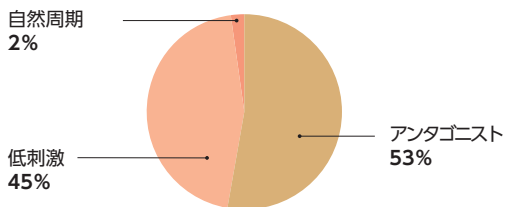
ARTの資料

有 **無**

02

誘発方法と薬剤について

誘発方法の比率



使用薬剤

| | |
|-------------|---------------|
| シクロフェニル | セクソビット |
| クロミフェン | クロミッド、セロフェン |
| レトロゾール | レトロゾール |
| GnRHアゴニスト | プセレキュア |
| GnRHアンタゴニスト | セトロタイド |
| HMG | フジ、テイゾー、フェリング |
| recFSH | ゴナールF |
| FSH | フォルルモンP |
| hCG | ゴナトロピン |

錠剤 噴霧 注射

[自己注射] 可 不

03

採精について

採精場所

自宅 97% 施設 3%

男性不妊対応

自院対応 連携施設 紹介のみ

特別な採精方法

TESE MD-TESE MESA ReVSA PESA 前立腺 電気

他・顕微鏡下精巣静脈瘤手術

04

採卵について

事前検査回数

エコー検査 3~4回 ホルモン検査 3~4回

採卵時の麻酔

全局痛無

採卵時スタッフ

その他 ●メディカルアシスタント

採卵のタイミング

hCG注射 34時間後 GnRHアゴニスト点鼻 34時間後 卵胞径 20ミリ

[採卵後休憩] 1~2時間 [付き添い] OK

[使用採卵針] 20G

05

培養室について

衛生・管理面での厳守

- 入室時の手洗い 専用衣服、帽子、マスクの着用
- 空調管理 温度、酸素濃度の確認 室内清掃
- 作業マニュアル（更新含む） 勉強会や検討会がある
- ミスが起きた時の対応はすぐにとれる

培養士の人数

専門培養士 6名 検査技師兼任 0人 医師兼任 1人

[管理責任者] 鍋田 基生

凍結保存

胚 精子 卵子 [延長連絡] 来院

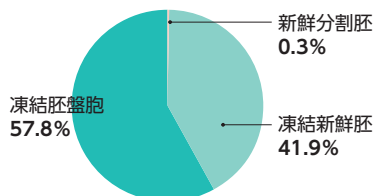
胚：期間&費用…12ヵ月30,000円/更新…30,000円

06

胚移植について

[分割胚] 1個 [胚盤胞] 1個

移植胚の状態



黄体管理

注射 服薬 貼付 腔坐薬 [診察] 0回

07

妊娠について

妊娠判定受診日

[分割胚移植後] 14日 [胚盤胞移植後] 12日

陽性的場合

[判定日の内診] 有 [妊娠中の診察] 8~10週まで

[分娩] 院内可

陰性的場合

[次回診察] 3日目 [カウンセリング] 有

●希望時